

# 今月の Q & A

## IT講習の実施

わたしたちの暮らしは、今、「IT (Information Technology = インフォメーションテクノロジー)」をめぐって、急激に変化しています。

政府は、一人でも多くの方がITに対応できるように地方公共団体で開催される(一部の地域では実施中)「IT講習」について、支援を行っています。IT講習とはどのようなことなのかQ & A方式で説明します。

### Q IT講習ってなんですか？

**A** IT講習は、すべての国民がIT革命の恩恵を享受できるよう、IT国民普及運動として地方公共団体が行うIT講習の飛躍的な拡大を図り、一人でも多くの住民がITに関する基礎技能を習得していただくために地方公共団体が開催する講習です。

政府は、IT講習の開催を支援することとし、平成12年度補正予算において「情報通信技術(IT)講習特例交付金」(補正予算額：545億4千9百万円)を創設し、都道府県に対し交付しました。

IT講習は、すでに全国の都道府県・市町村で始まっており、平成13年度末までに全国で約550万人程度の受講を見込んでいます。

### Q IT講習ではどんなことが学べるのですか？

**A** パソコンの基本操作、文書の作成、インターネットの利用や電子メールの送受信に係る基本的な技能を12時間程度の講習時間で学ぶことができます。

### Q だれでも受講できるのですか？

**A** 受講を希望する都道府県に住んでいる20歳以上の方であれば、どなたでも受講できます。

### Q どこで講習できるのですか？

**A** 小学校、中学校、高等学校、大学、専修学校、公民館、図書館、博物館など、身近な施設で受講できます。

### Q 受講費用と、申し込み方法について教えてください。

**A** テキスト代は負担していただきますが、受講料は無料です。申し込みの方法や開催場所については、最寄りの地方公共団体の窓口にお問い合わせください。

